

二本松市公共下水道審議会 第6回

2023年5月16日

二本松市建設部上下水道課下水道管理係

1 使用料改定シミュレーション

下水道使用料改定シミュレーションは、次のパターンで作成している。

	地域	現状(A)	改定案(B)	改定案(C)
①	安達処理区	現状 (流量別)	安達を二本松体系に 合わせた場合 (総量)	改定案(B)の1.2倍 (総量)

	地域	現状(D)	改定案(E)	改定案(F)
②	二本松処理区	現状 (総量)	二本松の現状(D)の 1.2倍 (総量)	二本松の現状(D)を安達 体系に合わせた場合 (流量別)

1-① 安達 現状(A) 改定案(B)

下水道使用料改定シミュレーションは、次のパターンで作成している。

	地域	現状(A)	改定案(B)	改定案(C)
①	安達処理区	現状 (流量別)	安達を二本松体系に 合わせた場合 (総量)	改定案(B)の1.2倍 (総量)

使用水量 (月) 総水量 安達の現状(A) 安達を二本松体系
に合わせた場合(B)

	m ³	m ³	円/m ³	円	円/m ³	円
0～	10	38,527	186.2242	7,174,660	173.8801	6,699,080
11～	20	118,699	153.3957	18,207,920	109.0748	12,947,074
21～	30	111,409	154.1941	17,178,615	124.0821	13,823,864
31～	50	72,329	156.2834	11,303,825	141.083	10,204,391
51～	100	16,248	161.5288	2,624,520	159.5568	2,592,478
101～	500	36,968	184.7924	6,831,405	177.8947	6,576,410
501～	999,999	4,924	202.892	999,040	205.5882	1,012,316
合計		399,104	161.161	64,319,985	141.8994	53,855,613

(※1)

(※2)

安達処理区を二本松体系の単価にした場合、使用料総額が、64百万円(※1)から53百万円(※2)に下がる。

第5回審議会で議論したとおり、安達は現状を維持したいが、使用料体系の統一が必要であるため、二本松体系の約1.2倍程度にしなければ、安達処理区の使用料水準の維持ができなくなる。

(参考) 第5回審議会のおさらい

第5回審議会では、

- ①あるべき使用単価は173.1円/m³
- ②二本松処理区のみでは、141.9円/m³の1.22倍が必要
- ③結論としては、あるべき単価173.1円/m³とすべきであるが、
まずは、二本松処理区を安達処理区の水準に合わせる。
(言いかえれば、安達処理区の全体売上は維持)
- ④今回、二本松処理区の水量別の料金体系を考慮すると、
二本松処理区の1.2倍とすることが必要。

1-① 安達 改定案(C)

下水道使用料改定シミュレーションは、次のパターンで作成している。

	地域	現状(A)	改定案(B)	改定案(C)
①	安達処理区	現状 (流量別)	安達を二本松体系に 合わせた場合 (総量)	改定案(B)の1.2倍 (総量)

安達処理区を二本松単価にした場合、使用料総額を同水準に保とうとすると、二本松単価の1.2倍にしなければならない。

安達現状(A)と二本松1.2倍(C)との比較では、11-20^{m³}及び21-30^{m³}において、AよりCの方が低くなる。
0-10^{m³}は安達の基本料金の5^{m³}含まれていた関係で1.12倍となる。

使用水量(月) 総水量 安達の現状(A) 安達を二本松体系に合わせた場合(B) 二本松1.2倍(C) 倍率C/A

使用水量(月)	総水量 m ³	安達の現状(A)		安達を二本松体系に合わせた場合(B)		二本松1.2倍(C) (B)×1.2		倍率C/A	
		円/m ³	円	円/m ³	円	円/m ³	円		
0～	10	38,527	186.2242	7,174,660	173.8801	6,699,080	208.6562	8,038,897	1.12
11～	20	118,699	153.3957	18,207,920	109.0748	12,947,074	130.8898	15,536,489	0.85
21～	30	111,409	154.1941	17,178,615	124.0821	13,823,864	148.8985	16,588,636	0.97
31～	50	72,329	156.2834	11,303,825	141.083	10,204,391	169.2996	12,245,269	1.08
51～	100	16,248	161.5288	2,624,520	159.5568	2,592,478	191.4681	3,110,974	1.19
101～	500	36,968	184.7924	6,831,405	177.8947	6,576,410	213.4736	7,891,692	1.16
501～	999,999	4,924	202.892	999,040	205.5882	1,012,316	246.7059	1,214,780	1.22
合計		399,104	161.161	64,319,985	141.8994	53,855,613	170.2793	64,626,736	1.00

1-② 二本松 現状(D) 改定案(E)

下水道使用料改定シミュレーションは、次のパターンで作成している。

	地域	現状(D)	改定案(E)	改定案(F)
②	二本松処理区	現状 (総量)	二本松の現状(D)の 1.2倍 (総量)	二本松の現状(D)を安達体系に 合わせた場合 (流量別)

使用水量(月)	総水量	二本松の現状(D)		二本松1.2倍(E) (D)×1.2)	
	m ³	円/m ³	円	円/m ³	円
0～10	119,480	173.8801	20,775,200	208.6562	24,930,240
11～20	261,575	109.0748	28,531,250	130.8898	34,237,500
21～30	246,843	124.0821	30,628,800	148.8985	36,754,560
31～50	202,164	141.083	28,521,900	169.2996	34,226,280
51～100	62,877	159.5568	10,032,450	191.4681	12,038,940
101～500	89,337	177.8947	15,892,575	213.4736	19,071,090
501～999,999	78,541	205.5882	16,147,105	246.7059	19,376,526
合計	1,060,817	141.8994	150,529,280	170.2793	180,635,136

安達処理区を二本松単価にした場合の上げ幅を二本松単価の1.2倍(改定案(C))としたため、二本松処理区においても同様の上げ幅としている。
その結果、比例的に1.2倍になる。

1-② 二本松 改定案(F)

下水道使用料改定シミュレーションは、次のパターンで作成している。

	地域	現状(D)	改定案(E)	改定案(F)
②	二本松処理区	現状 (総量)	二本松の現状(D)の 1.2倍 (総量)	二本松の現状(D)を安達体系に 合わせた場合 (流量別)

使用水量(月)	総水量	二本松の現状(D)		安達体系(F)		倍率F/D
	m ³	円/m ³	円	円/m ³	円	倍率
0 ~ 10	119,480	173.8801	20,775,200	186.2242	22,250,068	1.071
11 ~ 20	261,575	109.0748	28,531,250	153.3957	40,124,489	1.406
21 ~ 30	246,843	124.0821	30,628,800	154.1941	38,061,744	1.243
31 ~ 50	202,164	141.083	28,521,900	156.2834	31,594,886	1.108
51 ~ 100	62,877	159.5568	10,032,450	161.5288	10,156,447	1.012
101 ~ 500	89,337	177.8947	15,892,575	184.7924	16,508,798	1.039
501 ~ 999,999	78,541	205.5882	16,147,105	202.892	15,935,337	0.987
合計	1,060,817	141.8994	150,529,280	164.6201	174,631,768	1.160

二本松処理区を安達体系に合わせた場合、各水量別に上げ幅が変わる。

水量別にみると、11-20m³、21-30m³が大きく単価が上がる。

2 今後の方向性

安達、二本松ともに、二本松単価の1.2倍で検討を進めることとしたい。

	地域	現状(A)	改定案(B)	改定案(C)
①	安達処理区	現状 (流量別)	安達を二本松体系に 合わせた場合 (総量)	改定案(B)の1.2倍 (総量)

	地域	現状(D)	改定案(E)	改定案(F)
②	二本松処理区	現状 (総量)	二本松の現状(D)の 1.2倍 (総量)	二本松の現状(D)を安達体系に 合わせた場合 (流量別)

使用水量(月) 総水量 安達の現状(A) → 二本松体系1.2倍(C)

使用水量(月)	総水量	安達の現状(A)	→ 二本松体系1.2倍(C)
	m ³	円/m ³	円
0 ~ 10	38,527	186.2242	7,174,660
11 ~ 20	118,699	153.3957	18,207,920
21 ~ 30	111,409	154.1941	17,178,615
31 ~ 50	72,329	156.2834	11,303,825
51 ~ 100	16,248	161.5288	2,624,520
101 ~ 500	36,968	184.7924	6,831,405
501 ~ 999,999	4,924	202.892	999,040
合計	399,104	161.161	64,319,985

総水量 二本松の現状(D) → 二本松1.2倍(E)

総水量	二本松の現状(D)	→ 二本松1.2倍(E)
m ³	円/m ³	円
119,480	173.8801	20,775,200
261,575	109.0748	28,531,250
246,843	124.0821	30,628,800
202,164	141.083	28,521,900
62,877	159.5568	10,032,450
89,337	177.8947	15,892,575
78,541	205.5882	16,147,105
1,060,817	141.8994	150,529,280

2 今後の方向性（改定後の水量別料金）

安 達			
区 分	現 状	改定後	倍 率
5m ³	825円	1,154円	1.399
10m ³	1,677円	1,518円	0.905
20m ³	3,382円	2,640円	0.781
30m ³	5,115円	4,752円	0.929
40m ³	6,902円	7,392円	1.071
50m ³	8,717円	9,042円	1.037
60m ³	10,587円	12,672円	1.197
70m ³	12,512円	14,652円	1.171
80m ³	14,437円	16,632円	1.152
90m ³	16,362円	18,612円	1.138
100m ³	18,287円	20,592円	1.126
500m ³	110,687円	116,292円	1.051
501m ³	110,918円	136,362円	1.229

二 本 松			
区 分	現 状	改定後	倍 率
5m ³	962円	1,154円	1.2
10m ³	1,265円	1,518円	1.2
20m ³	2,200円	2,640円	1.2
30m ³	3,960円	4,752円	1.2
40m ³	6,160円	7,392円	1.2
50m ³	7,535円	9,042円	1.2
60m ³	10,560円	12,672円	1.2
70m ³	12,210円	14,652円	1.2
80m ³	13,860円	16,632円	1.2
90m ³	15,510円	18,612円	1.2
100m ³	17,160円	20,592円	1.2
500m ³	96,910円	116,292円	1.2
501m ³	113,635円	136,362円	1.2

3. 第7回に向けて

- 次回（第7回）は、
- ① 使用料改定の素案について検討
 - ② 答申案について検討